TOTO

● 修理をご依頼される前に「修理を依頼される前に」(P.20)をご確認ください。

修理・取扱いのご相談は
まずお求めの取扱店へ

取扱店	〒 印
販売店	電話　　　ー

転居や贈答品などでお求めの取扱店へご相談できない場合は下記TOTO窓口へ

お客様専用窓口

商品のお問い合わせは ▶ TOTOお客様相談室へ
TEL 0120-03-1010
FAX 0120-09-1010
受付時間：平日　9:00-18:00
土・日・祝日　10:00-18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）

補修用部品のご購入は ▶ TOTOパーツセンターへ
TEL 0120-8282-55
FAX 0120-8272-99
受付時間：平日　9:00-18:00
土・日・祝日　10:00-18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）

修理のご用命は 365日修理対応 ▶ TOTOメンテナンス(株)へ
TEL 0120-1010-05
FAX 0120-1010-02
受付（年中無休）
受付時間：関東・甲信越地区　8:00-20:00
上記以外の地区　9:00-20:00
訪問修理（年中無休）
営業時間：9:00-18:00
※機器類につきましては、機器メーカーの修理と
なりますため、対応時間が異なる場合があります。

インターネットホームページ　http://www.toto.co.jp/

WN06705　　2007.02

TOTO　　取扱説明書 保証書付

工事店様へのお願い　貴店名ならびに据付け引渡日を保証書に
ご記入のうえ、お客様に必ずお渡しください。

洗面化粧台・収納キャビネット

■ このたびは、TOTO製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。
この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
■ この説明書は、保証書付ですので大切に保管しておいてください。
■ 水栓金具・電気温水器に関する内容は、専用の説明書にのせていますので、この説明書とあわせてよくお読みください。

はじめに
- 安全上のご注意　1
- 使用上のご注意　4
- 各部のなまえ　7
- ご使用の前に　8
- ホルムアルデヒドについて　8

使いかた
- 排水栓の開閉のしかた　9
- 網カゴの使いかた　9
- 体重計収納の使いかた　10

お手入れ
- 日頃のお手入れ　11
- ヘアキャッチャーのお手入れ　12
- 排水トラップのお手入れ　13
- 扉の調整　14
- 扉の調整（涼暖ウォールの場合）　15
- 左引出しの調整（引出しタイプ）　16
- 上段右引出しの調整（引出しタイプ）　17
- 下段右引出しの調整（引出しタイプ）　17
- 下段右引出しの取りはずしと取り付け（引出しタイプ）　18

こんなときは
- 凍結予防のしかた　19
- キャビネット内に水が漏れている場合　20
- 修理を依頼される前に　20
- アフターサービス　21
- 仕様　22
- 保証書　26

⚠ 安全上のご注意

ご使用の前に、この安全上の注意をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●この説明書では商品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、つぎのような表示をしています。

表示	意味
⚠ **警告**	**この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。**
⚠ **注意**	**この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。**

絵表示の例	絵表示の意味
🛇	**この記号は、してはいけない「禁止」内容です。**
❗	**この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。**

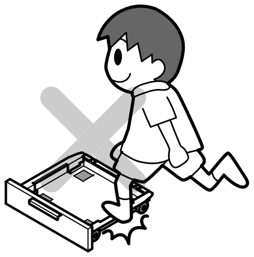
漏水の早期発見	落下の未然防止
定期的に、配管の回り（キャビネット内・点検口内）を見て水漏れがないか確認してください。部品の劣化・摩耗などによる漏水が発見できず、家財などをぬらすおそれがあります。	定期的に、取っ手や丁番のねじを見てゆるみがないか確認してください。各部のねじがゆるんだまま使用されますと、扉や取っ手の脱落につながるおそれがあります。

●お読みになられた後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に、必ず保存してください。
●組込まれる機器・器具などについては、それぞれの取扱説明書及び本体に表示されている事項をお守りください。

⚠ 警告

❗ **電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く**
コードを引張るとプラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。

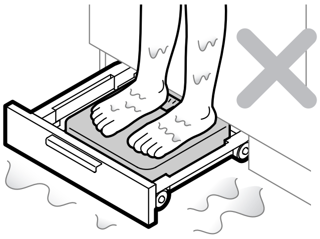
🛇 **縁に足を掛けたり、乗ったりしない**
転倒してけがをするおそれがあります。



⚠ 警告

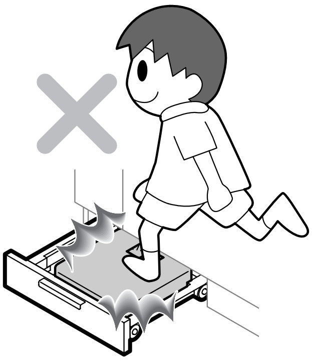
床が濡れている時や体が濡れている時は使用しない

すべりやすいので転倒してけがをするおそれがあります。



乗り降りは真上から静かに行う

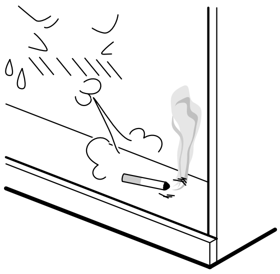
転倒してけがをするおそれがあります。



⚠ 注意

棚の上に火のついたタバコなどを置かない

火災の原因となります。



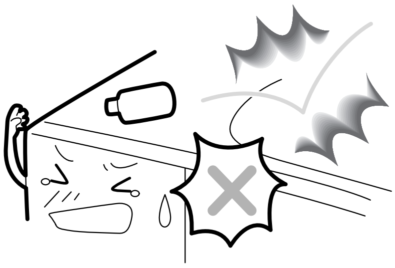
洗面ボウルや引出し、扉、棚、取っ手にぶらさがったり乗ったりしない

洗面ボウルや引出し、扉、棚、取っ手がはずれて、ケガの原因となります。

洗面ボウルに、かたい物をおとさない

洗面ボウルが破損してケガをしたり、漏水のため家財を汚す原因となります。

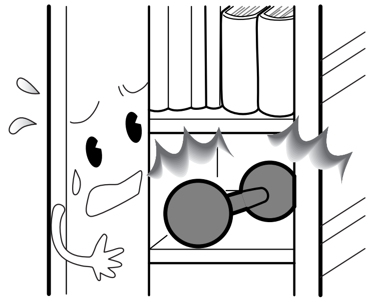
※化粧鏡や化粧棚の棚上のものに特に注意してください。



⚠ 注意

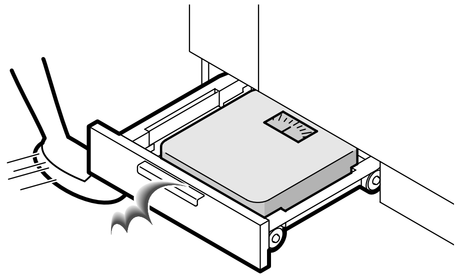
棚ダボは正しく押し込み、棚には大量の書類など重い物はのせない

棚がはずれてケガの原因となります。



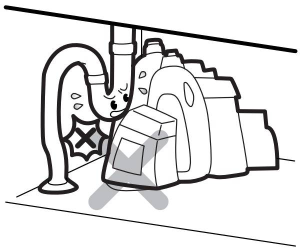
使用後はキャビネット内に確実に収納する

収納が不十分だと足をぶつけてけがをするおそれがあります。



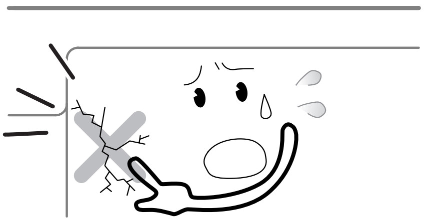
キャビネット内の排水金具（トラップを含む）に収納物などで無理な力を加えない

漏水の原因となります。



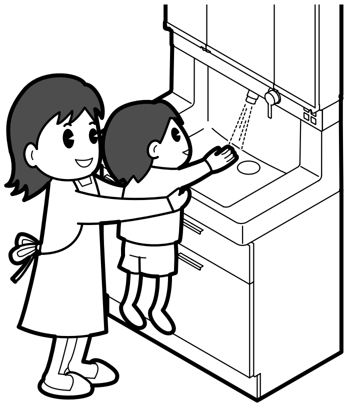
洗面ボウルにヒビが入った場合、そのままで使わない

ケガの原因となります。
また、ヒビが大きくなり大きな破損に至る場合があります。



高齢の方や小さなお子さまが使用するときは、付添う

転落、転倒、ケガの原因となります。



凍結が予想される際は、配管の水抜き操作と水栓の水抜き操作を行う〈寒冷地型〉

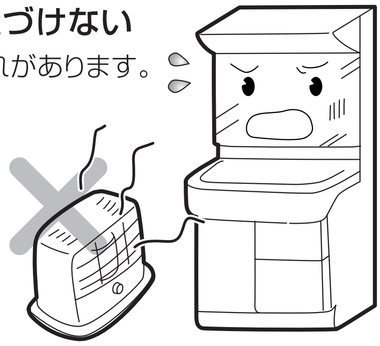
凍結破損で漏水するおそれがあります。水抜き操作方法は、P.19「凍結予防のしかた」を参照ください。

使用上のご注意

洗面ボウル・キャビネット・化粧棚

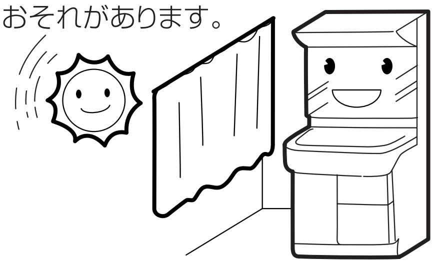
ストーブなどを近づけない

変形・変色するおそれがあります。



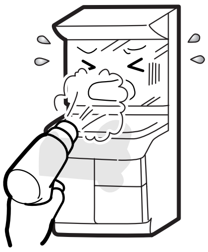
直射日光にさらされる場合は、必ずカーテンなどでさえぎる

変色するおそれがあります。



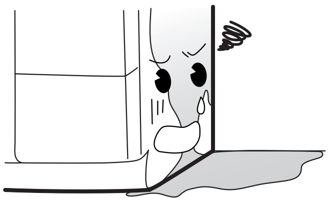
ヘアドライヤーの熱風を直接あてない

変形・変色するおそれがあります。



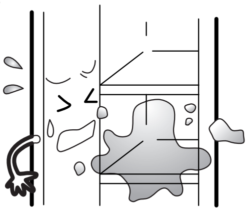
キャビネットの下に水などをこぼさない

こぼした時は、すぐにふきとってください。
木質で出来ていますので表面材のはがれや木部変形の原因となります。



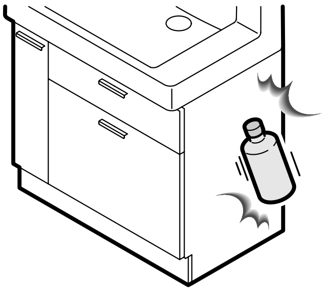
キャビネットに水をかけない

水がかかった場合は、すぐにふきとってください。
木質で出来ていますので表面材のはがれや木部変形の原因となります。

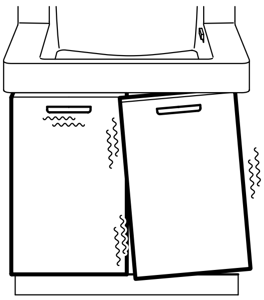


キャビネットに、物をぶつけたり強い力で押さない

洗面器やキャビネットの破損の原因となります。

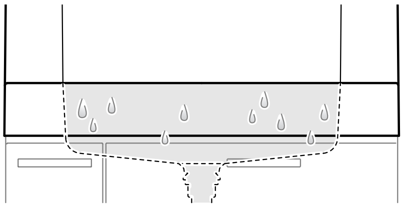


取っ手や丁番にがたつきがある場合、そのままで使用しない



洗面ボウルに冷水をためると、環境条件や時間によっては結露することがあります。

ぬるま湯をお使いいただくと防止できます。

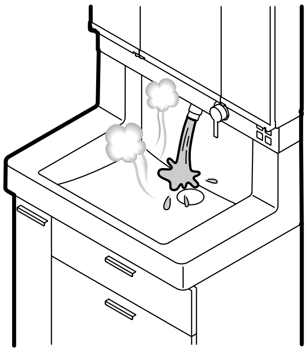


排水栓の上に重い物をのせない

故障の原因となります。

急に熱湯を注がない

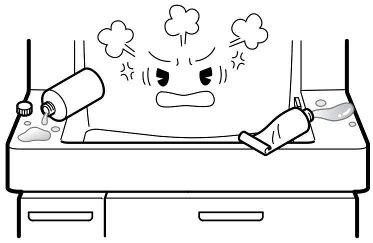
洗面ボウルの破損の原因となります。
水を少しためてから注いでください。



洗面ボウル・キャビネット・化粧棚（つづき）

化粧品を付着させない

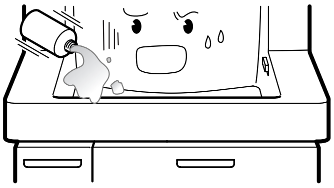
付着したときはすぐにふきとってください。
変色・破損のおそれがあります。



洗面ボウルに毛染剤、養毛剤、パーマ液、ヨードチンキなどの強い薬液をこぼさない

そのまま放置しておきますと表面が変色することがありますので、すぐに洗い流してください。

毛染め剤など使用する場合は、洗面器やキャビネットに付着しないように新聞紙などを敷いてください。

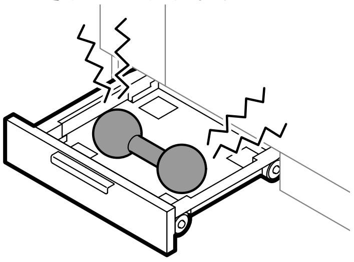


洗面ボウルや棚の上に火のついたタバコを置かない

変色するおそれがあります。

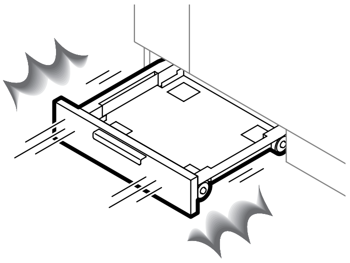
体重計収納に体重計以外の物を載せない

床を傷つけるおそれがあります。



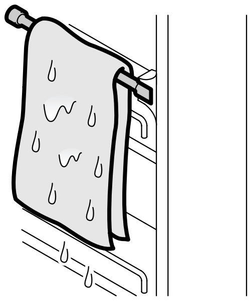
体重計収納の出し入れはゆっくりと行う

体重計収納が破損したり、床面に傷がつく原因となります。



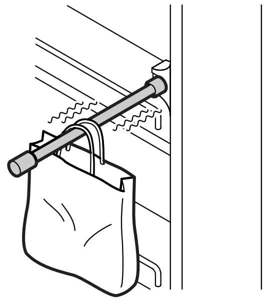
濡れたタオルをタオルハンガーにかけたまま収納しない

キャビネットは木質で出来ていますので表面材のはがれや木部変形の原因となります。



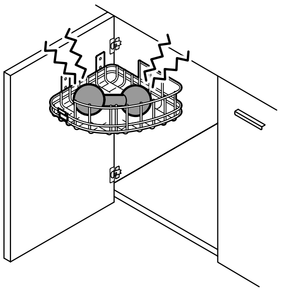
タオルハンガーにタオル以外のものをぶらさげない

破損の原因となります。
タオルハンガーの許容荷重は5kgです。



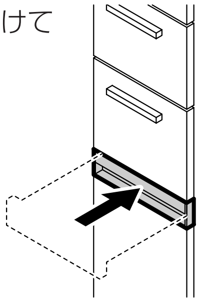
網カゴに重たいものをのせない

破損、ケガの原因となります。
網カゴの許容荷重は2kgです。



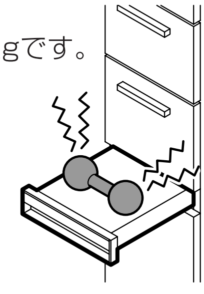
使用後は確実にスライド棚を収納する

収納が不十分だと体をぶつけて
けがの原因となります。



スライド棚に重たいものをのせたり、ぶらさがったりしない

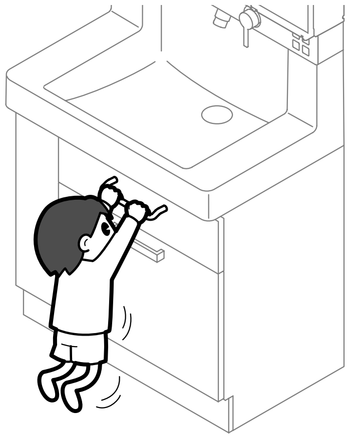
スライド棚の許容荷重は10kgです。



オプション

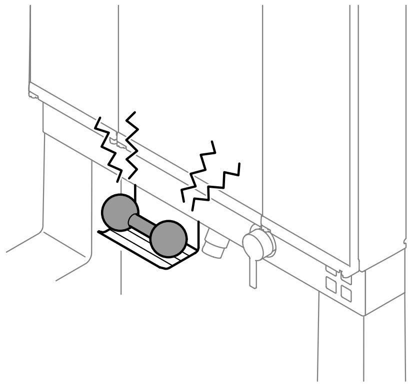
タオルバーにタオル以外のものをぶらさげない

破損の原因となります。



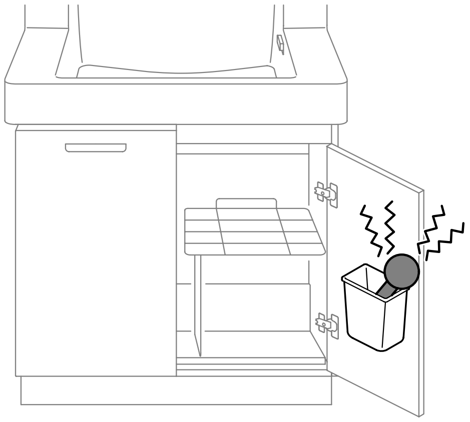
小物棚に重量物を乗せない

変形･破損のおそれがあります。
小物棚の許容荷重は3kgです。



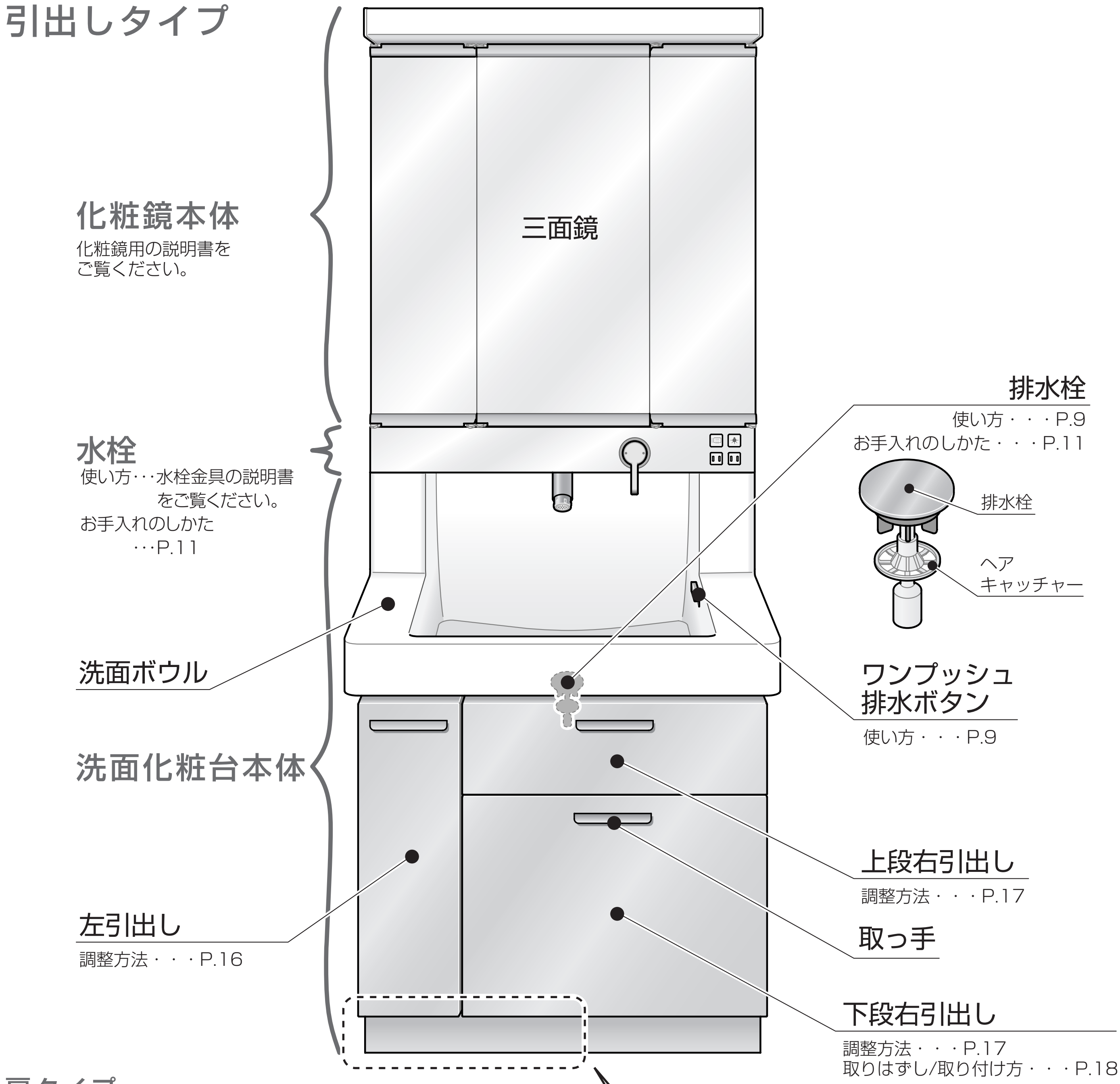
ダストボックスに重量物を入れない

変形･破損のおそれがあります。

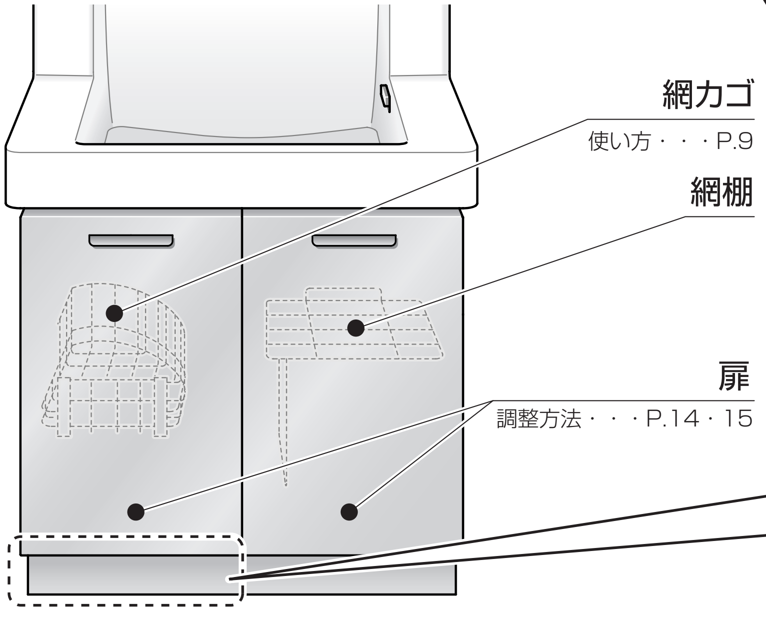


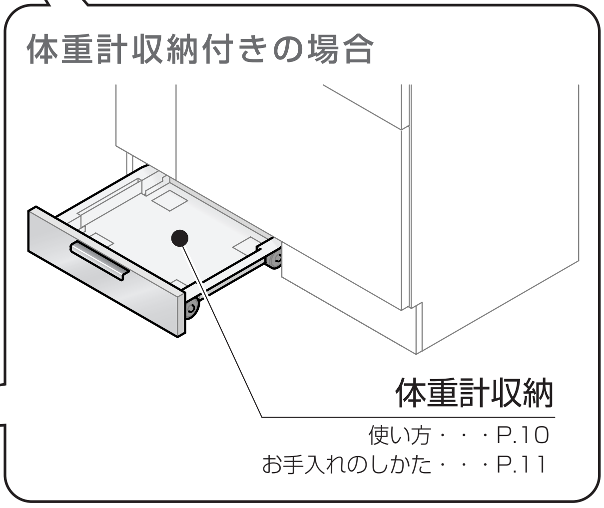
各部のなまえ

引出しタイプ



扉タイプ



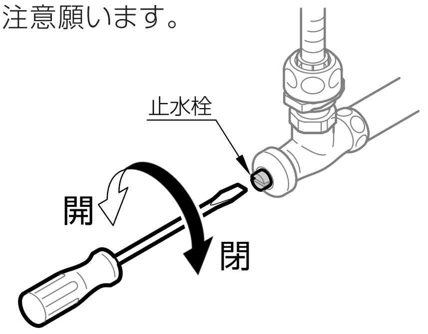


ご使用の前に

水の出は十分ですか？

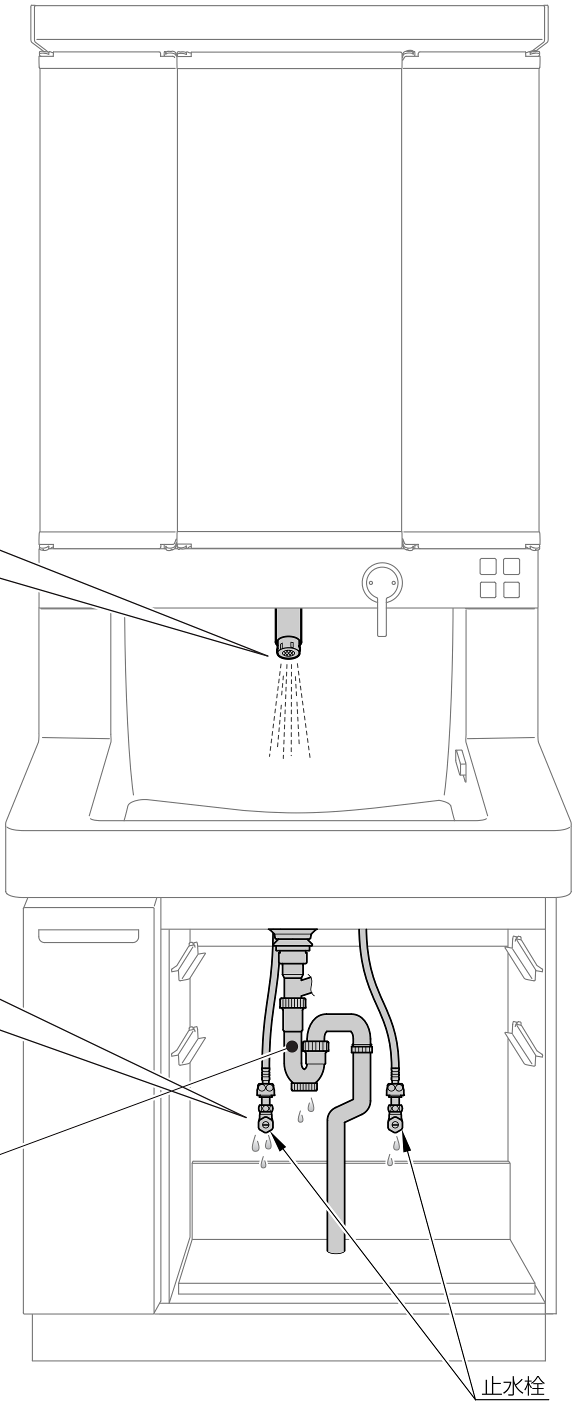
止水栓を⊖ドライバーで調節し、使いやすい流量でご使用ください。

湯水の出を多くしすぎた場合は、洗面器からの水はねや水あふれのおそれがありますのでご注意願います。



キャビネット内に水は漏れていませんか？

水漏れがあった場合は、修理を取付工事店に依頼してください。



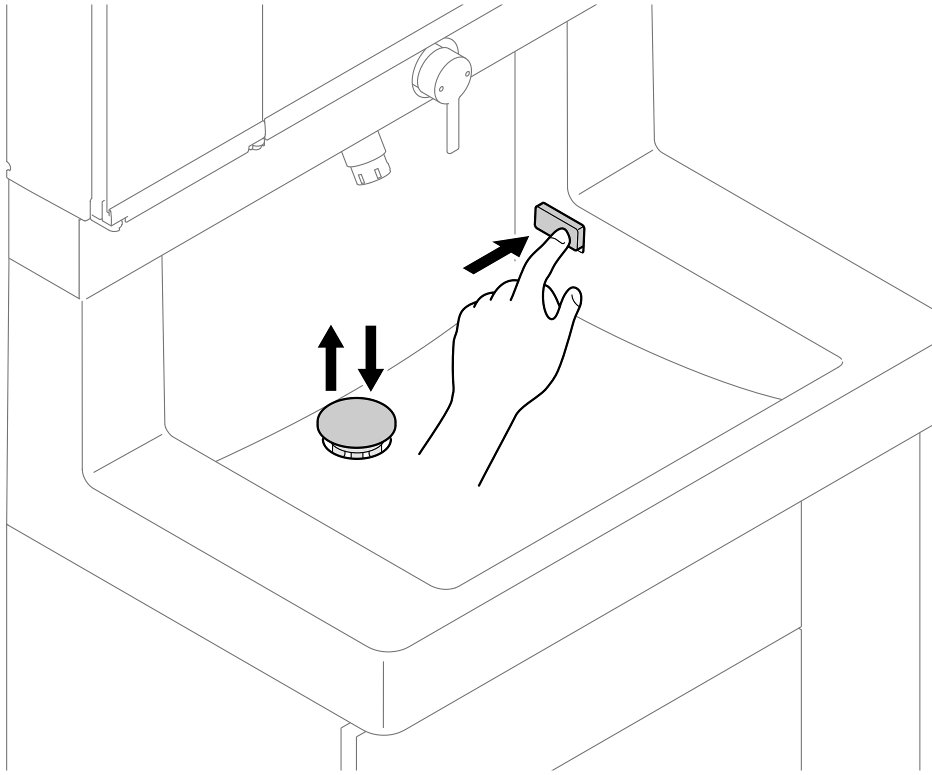
ホルムアルデヒドについて

TOTOでは、お客様が安心してお使いいただけるようホルムアルデヒド放散量の少ない材料を採用しています。
より快適にお使いいただけるよう下記の点についてご配慮をお願いいたします。

- 新築、改築後間もない場合は十分換気しましょう。ホルムアルデヒドは高温になれば放散される性質があります。室温を高くしての換気やキャビネット内側の水ぶきが効果的です。
- 普段でも通気や換気にご配慮ください。また、気温の高い夏や長時間密閉状態にしていたあとなどは、十分に換気を行ってください。

排水栓の開閉のしかた

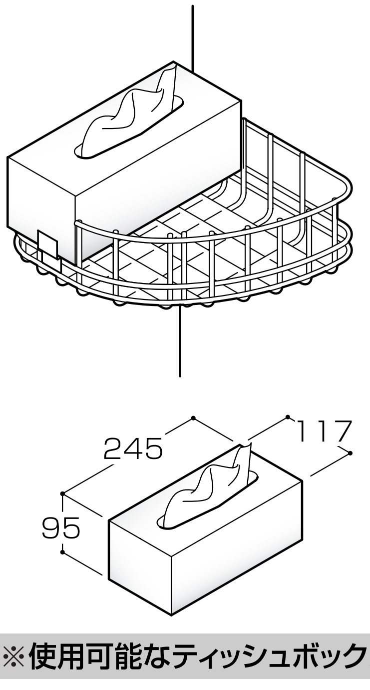
ワンプッシュ排水ボタンを押すと排水栓が下がり、もう一度押すと上がります。



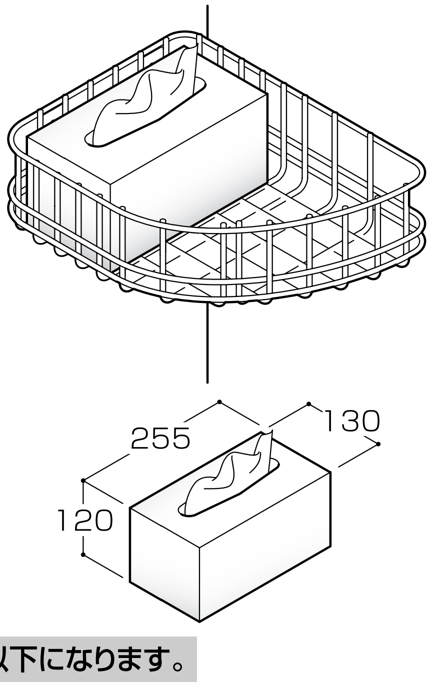
網カゴの使いかた

ティッシュボックス（市販品）は図のようにセットしてご使用ください。

〈LDSN608型タイプ〉



〈LDSN708型タイプ・LDSN758型タイプ〉

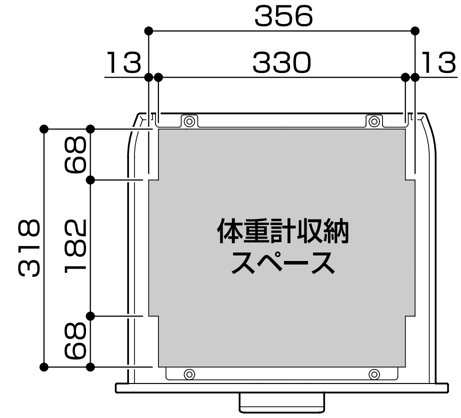


※使用可能なティッシュボックス（市販品）は、上記サイズ以下になります。

体重計収納の使いかた

【使用可能な体重計のサイズと重量】

サイズ



※高さは75mm以下

重 量

3kg以下の物が最適です。（ロック機構の関係から）

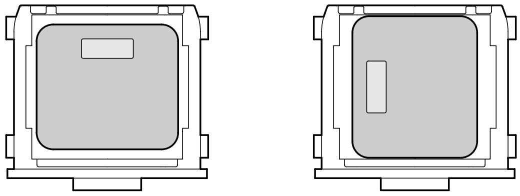
〈積載荷重と隙間寸法〉

体重計重量	0	3kg	6kg
置き台と床面の隙間	約13mm	約6mm	0

※6kg以上のものは隙間が0mmになるので使えません。

【収納方法】

本器を平坦な位置に置き、体重計を置き台の中央に載せてください。



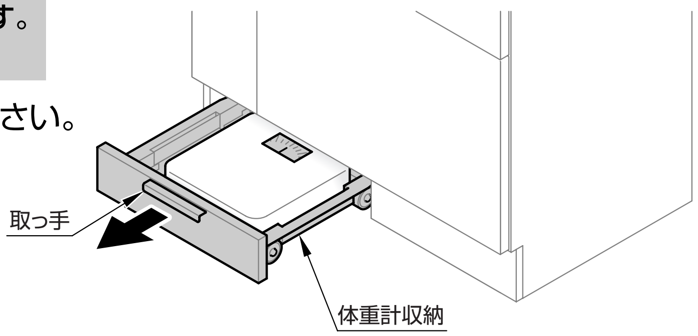
【使用方法】

①取っ手を持って体重計収納を引き出します。

②体重計の使用方法にしたがって測定してください。

※引き出してそのまま体重計に乗ることが可能です。
（ロック機構つき）

③測定後はキャビネット内に確実に収納してください。



日頃のお手入れ

水栓金具・化粧鏡に関するお手入れのしかたについては、専用の説明書をご参照ください。

いつまでも美しさを保つために、日頃からこまめにお手入れをしてください。

洗面ボウル・キャビネット・化粧棚・オプション類・排水金具

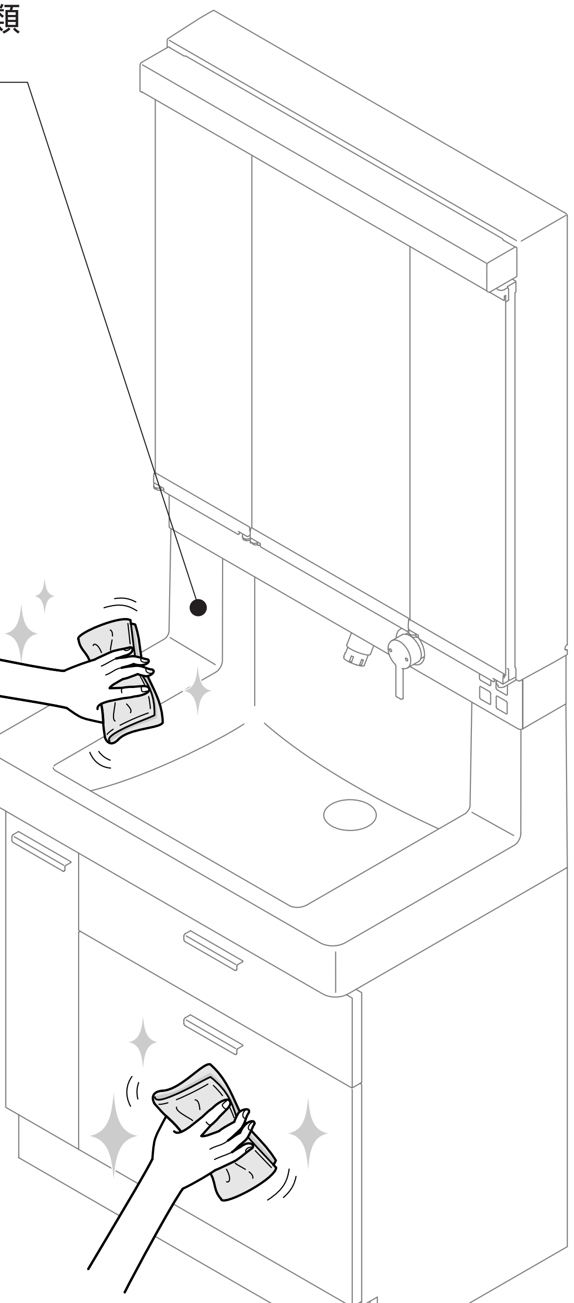
- 製品についた汚れ（プラスチック部品の静電気による黒い汚れを含む）は、ぬれた布をかたくしぼってふき取ってください。
  その後、水を湿らせた布に少量の中性洗剤をつけてふき上げ、最後にからぶきしてください。それでも落ちない油性の汚れなどはエチルアルコール（薬用アルコール・薬局で購入できます）でふいてください。

- シンナー・ベンジンなどの溶剤やクレンザーおよびナイロンたわし、トイレ・バス・タイル用洗剤・塩素系洗剤は、表面を侵したり傷を付けたりしますので使用しないでください。

- 日々のご使用により排水管の内面に汚れなどが付着し、流れが悪くなることがあります。時々、市販の排水管洗浄剤にてお手入れしてください。
  ※洗浄剤のご使用方法については洗浄剤の使用説明書をご参照ください。

体重計収納

- 落ちにくい汚れは台所用中性洗剤をつけた布でふき、乾いた布で水分をよく拭きとってください。
- クレンザーやベンジン等で拭かないでください。
  傷をつけたり塗装を変色させるおそれがあります。



点検

- ウォールキャビネット、トールキャビネットの本体にガタツキが発生した場合は、壁固定ねじがゆるんでいるおそれがありますので点検を行ってください。
- 丁番のガタツキが大きくなると固定ねじがゆるんでいるおそれがあります。
  使用中に扉が落下しますので、点検を行ってください。
- 漏水などがないか点検を行ってください。（給水・給湯・排水などの配管部）

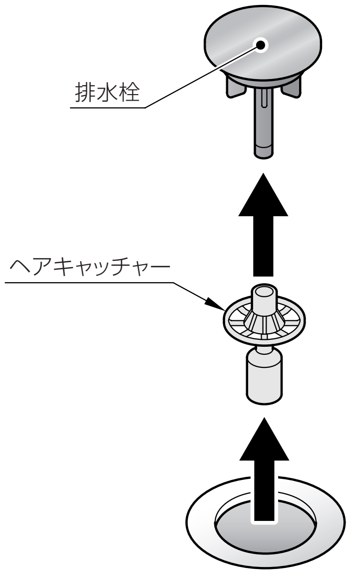
※水栓金具に付いている逆止弁は定期的に交換が必要です。詳細は水栓金具の取扱説明書をご参照ください。
（逆止弁：製品から一度吐水した水などが逆流することを防ぐ部品）

ヘアキャッチャーのお手入れ

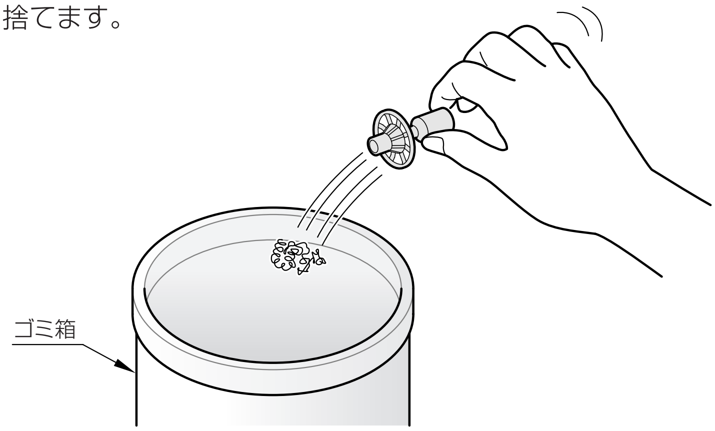
ヘアキャッチャーがつまると水の流れが悪くなりますので、ときどき次の要領で掃除してください。

1 排水栓を取り出します。

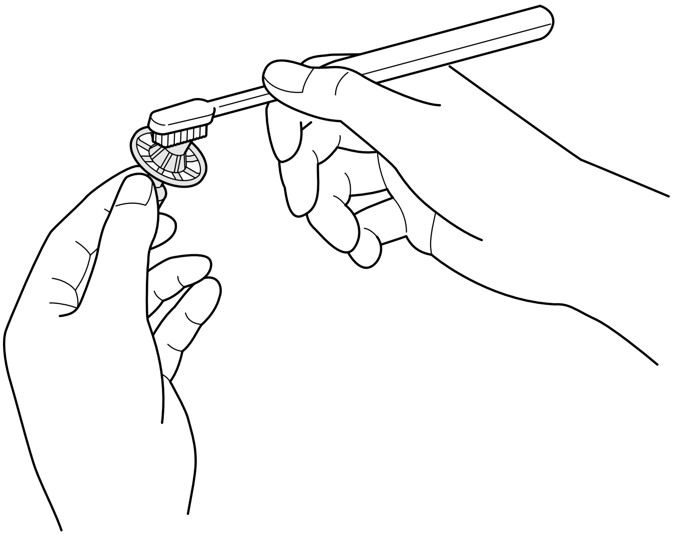
2 排水栓からヘアキャッチャーを取りはずします。



3 ヘアキャッチャーのごみを捨てます。



4 ヘアキャッチャーにつまったごみをブラシなどで取り除いてください。



お手入れ

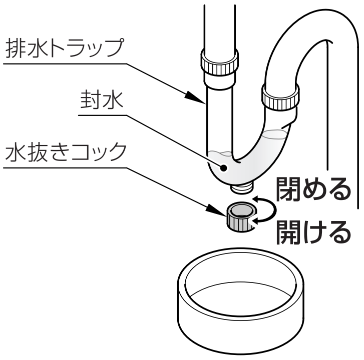
排水トラップのお手入れ

排水トラップに異物がつまると水の流れが悪くなりますので定期的に掃除をしてください。

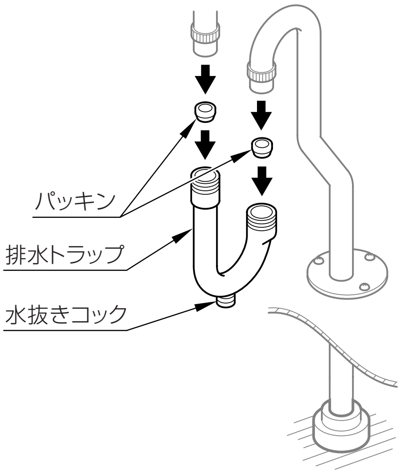
掃除をする前に

- あらかじめ水がこぼれた場合のために受け皿やぞうきんをご準備ください。
- 排水トラップには水（封水）がたまっていますので、トラップをはずした時に水がこぼれないようにご注意ください。

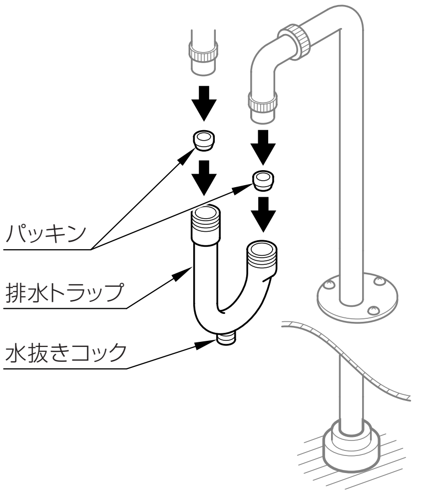
① 水抜きを行ってください。
- 水受けの容器を置き排水トラップの水抜きコックを開けてください。



② ナット（2箇所）をゆるめて排水トラップをはずしてください。



〈床排水の場合〉

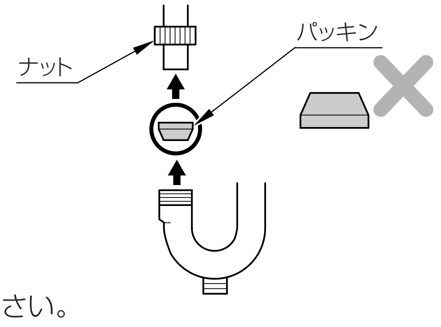


〈床排水の場合〉
※LDSN607**H型 タイプのみ
LDSN608**H型

③ 排水トラップに異物やゴミが付着していないか確認しブラシなどを使い洗い流して掃除を行ってください。

⚠ 注意
トラップをはずすと洗面化粧台は使用できませんのでご注意ください。

④ 掃除が終わったあと、ナット、パッキン、排水トラップを取り付け、ナットを手で確実に閉めてください。
（工具は使わないでください。）



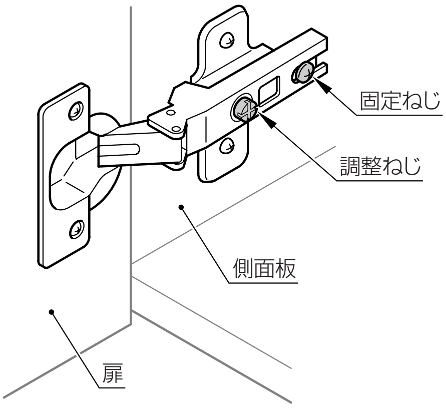
⑤ 最後に水を流し漏水していないか確認してください。

**※日々のご使用により、排水管の内面に汚れが付着し、流れが悪くなることがあります。
時々、市販の排水洗浄剤にてお手入れしてください。**

扉の調整

キャビネットの扉が長年の使用でずれたときは、丁番で調整してください。

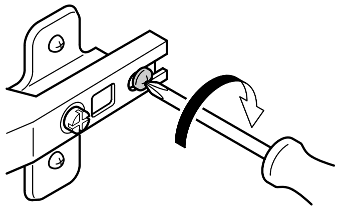
【各部の名称】

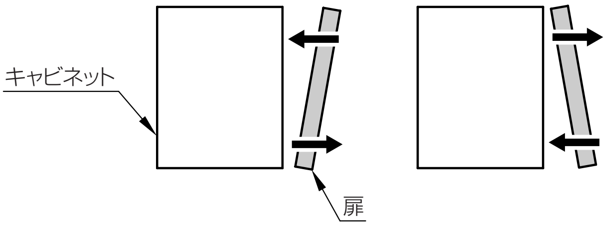


【扉の調整方法】

前後調整

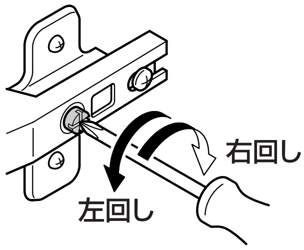
固定ねじをゆるめて前後調整した後、固定ねじを締める。

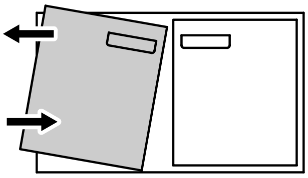




左右調整

調整ねじを回して、左右の傾きを調整する。

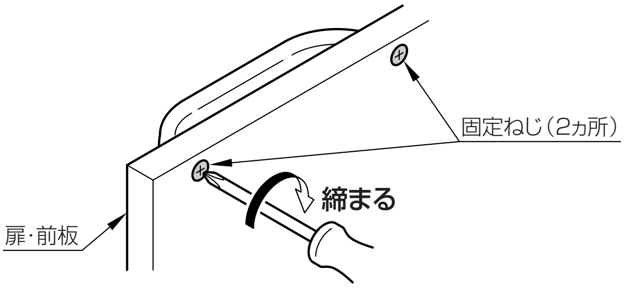




図のような場合
上は左回し
下は右回し

【扉や前板の取っ手の固定ねじ締め付け方法】

取っ手にがたつきがある場合は、
右図にしたがって固定ねじを締め
付ける。



⚠ 注意

扉の取り付け・取りはずしのときは、扉が落下しないように注意して行う

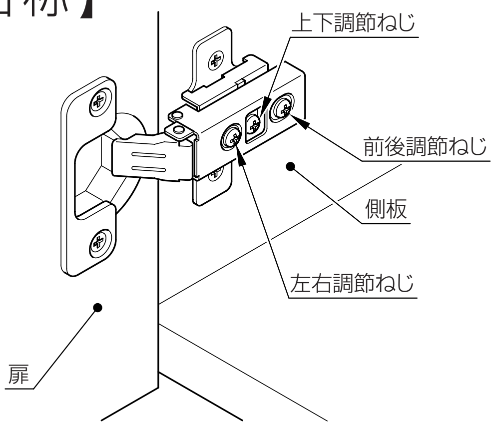
調整後固定ねじをしっかり締め付けてゆるみがないことを確認する

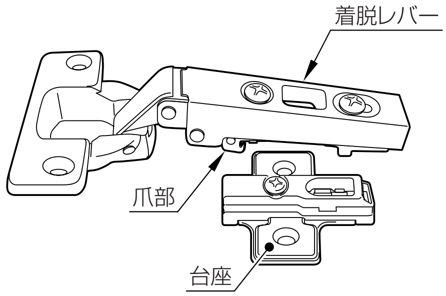
締め付けていない場合は、扉や取っ手が外れて、ケガの原因となります。

お手入れ

扉の調整（涼暖ウォールの場合）

【各部の名称】

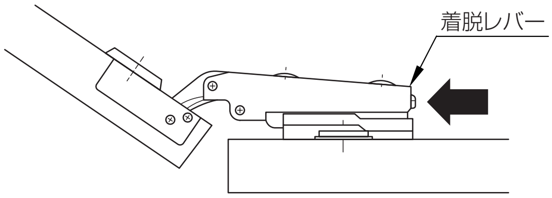




【扉の着脱方法】

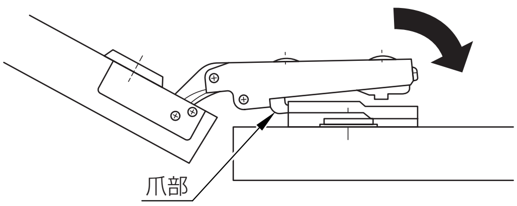
はずしかた

本体後端の本体着脱レバーを矢印の方向に押し込みながら、本体後端部を持ち上げる。



取付けかた

丁番先端の爪部に台座の先端を合わせはめ込み、カチッと、はまるまで本体後端部を押し下げる。

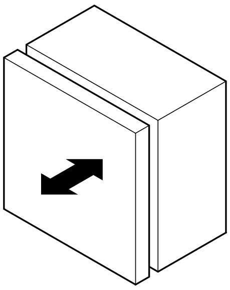


> ⚠ **注意**
>
> **本体がきちんと台座に装着されているか確認する**
>
> きちんと装着されていない場合は、扉がはずれて、ケガの原因となります。

【扉の調整方法】

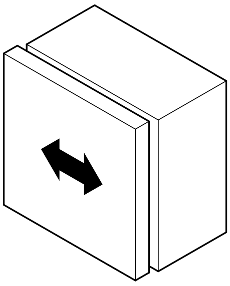
前後調整

前後調節ねじを緩め、扉を前後に動かし、適当な位置を選び、しっかりねじを締める。



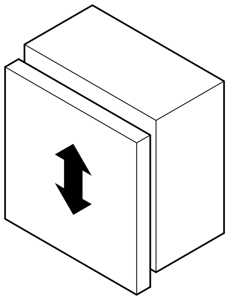
左右調整

左右調節ねじを左右に回して、適当な位置を選ぶ。



上下調整

上下調節ねじを緩め、扉を上下に動かし、適当な位置を選び、しっかりねじを締める。

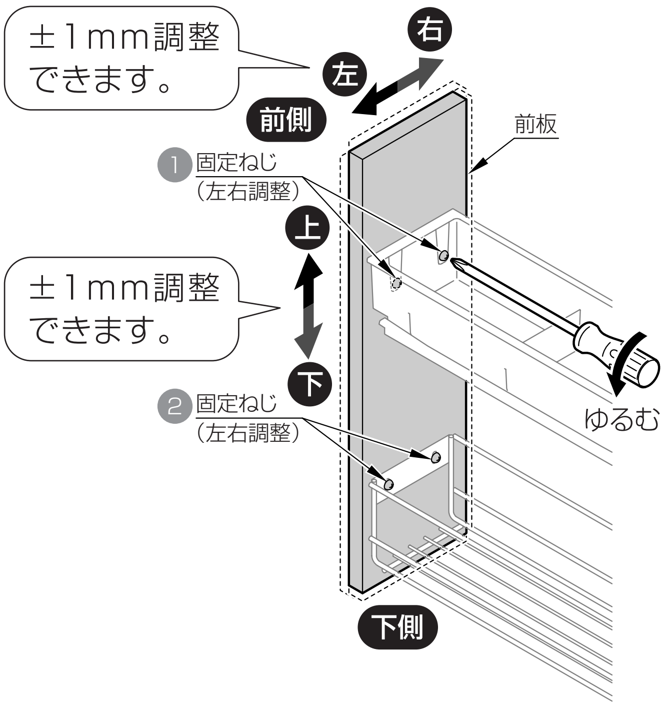


左引出しの調整（引出しタイプ）

【引出し前板の調整】

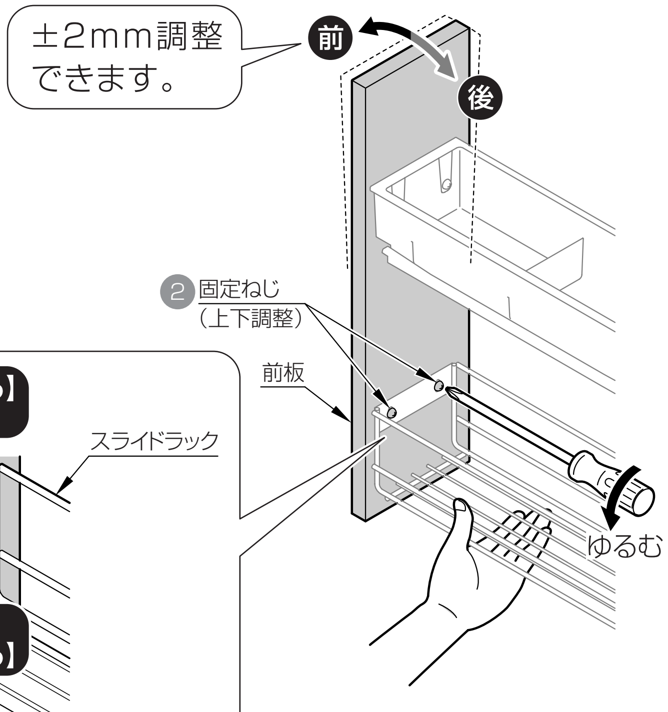
上下左右調整

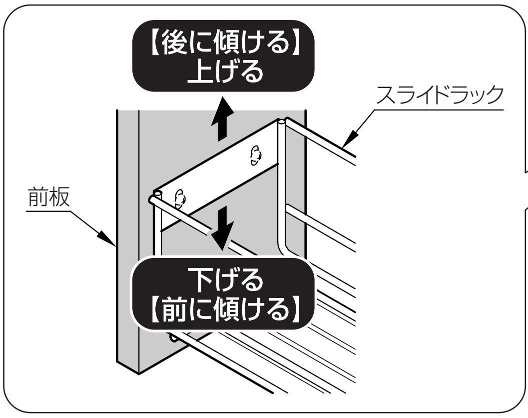
固定ねじ ① ②（上下各2本）を⊕ドライバーでゆるめて、前板を上下左右に動かし、調整してください。調整後、固定ねじを確実に締め付けてください。



前後の倒れ調整

固定ねじ ②（2本）を ⊕ ドライバーでゆるめて、スライドラックを上下に動かし、調整してください。調整後、固定ねじを確実に締め付けてください。





⚠ 注意

調整後は必ず、ねじを締め付ける

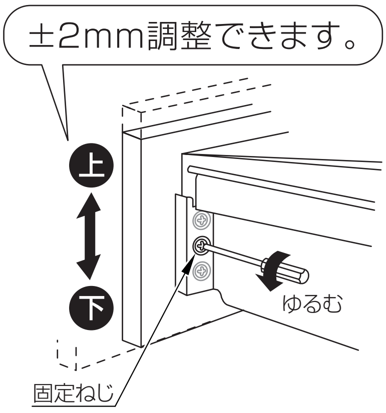
引出し前板が落下してケガをするおそれがあります。

上段右引出しの調整（引出しタイプ）

【引出し前板の上下左右調整】

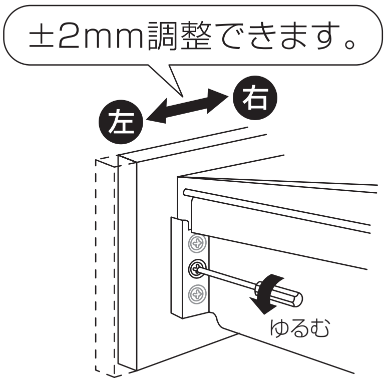
引出し側面にある固定ねじ左右2ヵ所を、前板が動く程度にゆるめ調整してください。

上下調整



※上下のねじはゆるめない。

左右調整



⚠ 注意

調整後は必ず、固定ねじ2ヵ所（左右）を締め付ける

引出し前板が落下してケガをするおそれがあります。

下段右引出しの調整（引出しタイプ）

【引出し前板の調整】

左右調整

固定ねじ①（左右各2本）を ⊕ドライバーでゆるめて、
前板を左右に動かし、調整してください。
調整後、固定ねじを確実に締め付けてください。

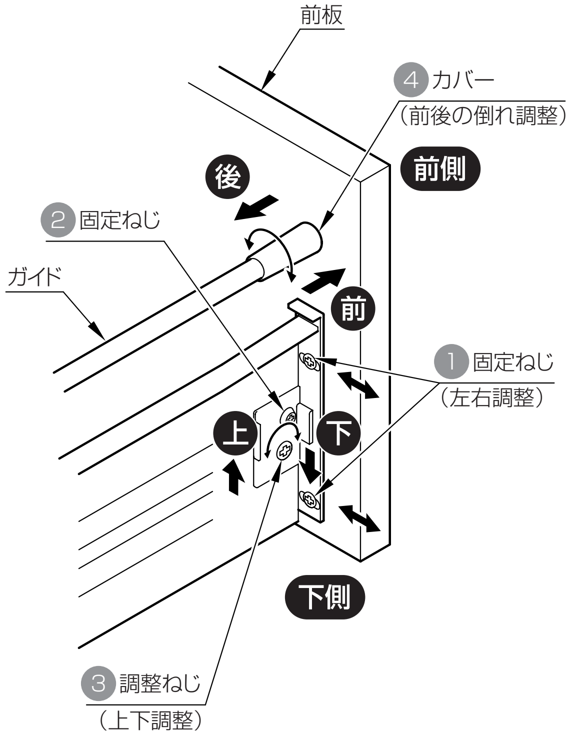
上下調整

固定ねじ ②を ⊕ドライバーでゆるめてください。
調整ねじ ③を回してください。
（右に回すと前板が下がり、左に回すと上に動きます）
調整後、固定ねじを確実に締め付けてください。

前後の倒れ調整

カバー ④を右に回すと前板が前に倒れ左に回すと後ろに倒れます。

※機種によっては、ガイド・カバーのないものがあります。



⚠ 注意

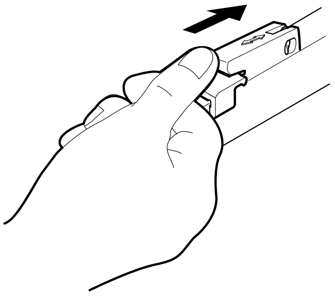
調整後は必ず、ねじを締め付ける

引出し前板が落下してケガをするおそれがあります。

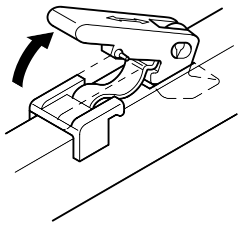
下段右引出しの取りはずしと取り付け（引出しタイプ）

【引出しの取りはずしかた】

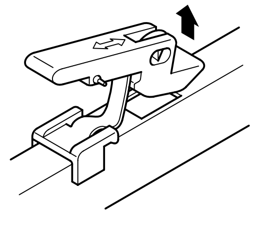
1 ストッパーを矢印の方向に押す



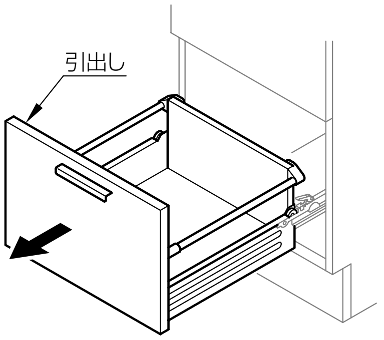
2 ストッパーを起こす



3 ストッパーを抜く



4 引出しをまっすぐ引き抜く



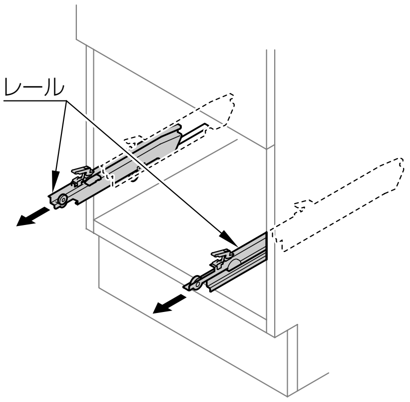
【引出しの取り付けかた】

⚠ 注意

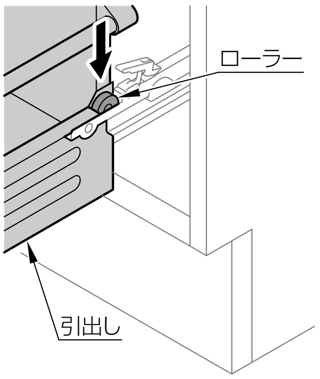
取り付けた後は必ず2〜3回引出して正確に取り付けられているか確認する

正確に取り付けられていないと使用中に引出しがはずれてけがをするおそれがあります。

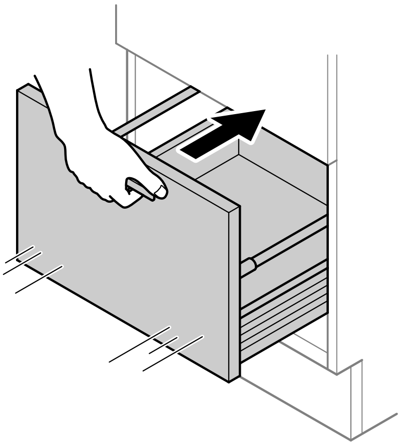
1 キャビネット側のレールをいっぱいまで引き出す



2 引出しのローラーをレールにはめ、引出しを取り付ける

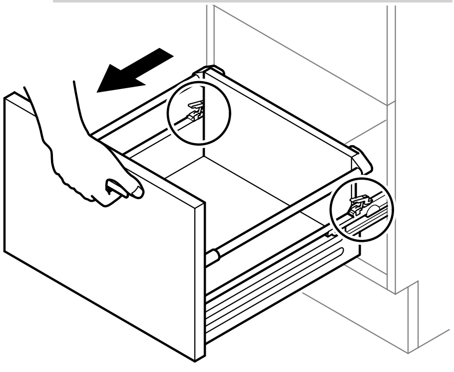


3 引出しを奥まで押す

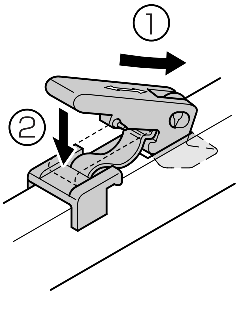


4 引出しを止まるまでゆっくり引き出す

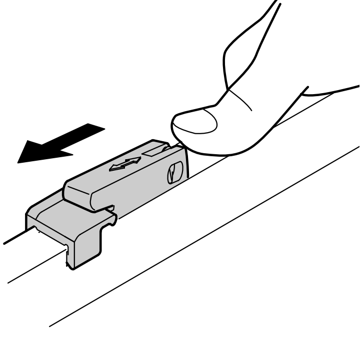
※強く引き出すと、引出しがはずれるおそれがあります。



5 ストッパーを差し込む



6 ストッパーを矢印の方向に押す



凍結予防のしかた

【寒冷地仕様の場合】

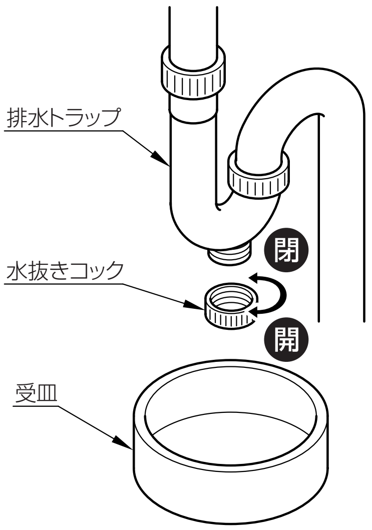
凍結のおそれがある場合は、別途凍結防止工事を行い、以下の処置をしてください。
（凍結防止工事については、お求めの販売店又は工事店にご相談ください。）

水栓金具の水抜き

水栓金具の水抜きについては、水栓金具の取扱説明書をご参照ください。

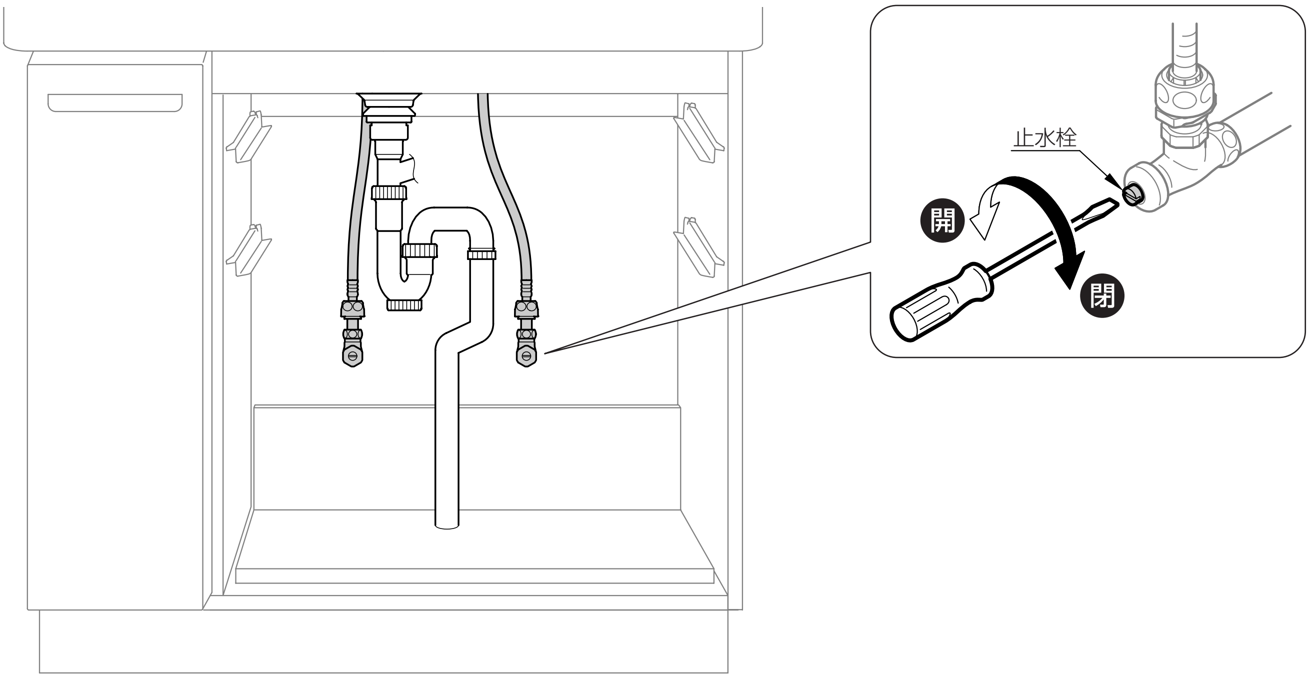
排水トラップの水抜き

1. 水受け容器を置き排水トラップの水抜きコックを開けてください。
2. 水抜き後は、必ず水抜きコックを手締めで確実に閉じてください。
（工具は使用しないでください。）



キャビネット内に水が漏れている場合

止水栓を⊖ドライバーで閉めていただき、修理を依頼される前に、以下の「修理を依頼される前に」をご確認ください。



修理を依頼される前に

● 水栓金具に関することは、水栓金具の取扱説明書をご参照ください。

水が出ない 湯が出ない	止水栓が完全に開いていますか? 止水栓を開けてください。	P.8
	断水していませんか? 断水していないことを確認してください。	—
水が漏れている	給水・給湯管からの漏水ですか? 止水栓を必ず閉めて漏水個所を締め直してください。締め直しても水が漏れる場合は、TOTOメンテナンス(株)に修理を依頼してください。	P.20
	排水管・トラップ部分からの漏水ですか? パッキン、防臭栓がずれていないか確認してください。 ナットがゆるんでいるかもしれません。その場合ナットを締め付けてください。	—
水が止まらない	万一、上記の箇所を調べてみても、止水しない場合は、止水栓を閉めて修理を依頼してください。	
排水の流れが 良くない	ヘアキャッチャーにゴミが付着していませんか? ヘアキャッチャーの掃除をしてください。	P.12
	配管内のぬめり・汚れ除去は、市販の排水洗浄剤にてお手入れしてください。	—
扉や前板に がたつきがある	固定ねじがゆるんでいませんか? 固定ねじを締め付けてください。	P.14〜17

アフターサービス

修理依頼について

●修理を依頼される前に、各商品に付属されている「取扱説明書」をもう一度ご確認ください。
●故障や修理が必要な場合や、ご不明な点がある場合は、お取扱店または当社お客様相談室・TOTOメンテナンス（株）（本説明書裏面参照）にご相談ください。その際、次の事をご連絡ください。

1. ご住所・ご氏名・電話番号
2. 製品名（キャビネット内ラベルに記載）・ご購入日
3. 故障の内容（できるだけ詳しく）
4. 訪問ご希望日

【お客様の個人情報の取扱い】
お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切にお取扱いします。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

保証書（この説明書の巻末が保証書になっています）

●この製品は保証書の内容にしたがって保証されています。お取付日・お取扱店名・お取扱店印が記入してあることをご確認ください。
また、保証書の内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
●保証期間は保証書をご確認ください。

補修用部品の供給期間

● この製品の補修用部品（機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取替えの必要が発生する可能性の大きいもの:パッキンなど）の供給期間は製造中止後10年です。
● 扉・引出しの面材については、製造中止後、2年の供給期間としております。
供給期間経過後は、新シリーズの扉にて供給させていただきますのでご了承のほどお願いします。
※水栓金具・電気温水器など専用の取扱説明書があるものは除きます。
（専用の取扱説明書のある製品は、製品に添付の取扱説明書をご確認ください。）

部品の交換について

無料修理により取りはずされた部品・製品は、TOTO（株）の所有となります。

保証について

● 保証期間中は保証書の規定にしたがって、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の内容をよくご確認ください。
例えば、「取扱説明書・施工説明書・貼付けラベルなどの注意書きにしたがっていない場合の不具合など」は有料になります。
● 保証期間を過ぎている場合は、修理すれば使用できる商品についてはご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ〈TOTOメンテナンス（株）にご依頼の場合〉

●修理料金は 技術料 ＋ 部品代 ＋ 出張料 で構成されています。

- 出張料：製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。
- 部品代：修理に使用した部品代です。
- 技術料：診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

※機器類など専用の保証書があるものについては、料金体系が異なります。

仕様

洗面化粧台

		600		700		750	
タイプ		扉タイプ	引出しタイプ	扉タイプ	引出しタイプ	扉タイプ	引出しタイプ
		LDSN608** LDSN608**H	LDSN607** LDSN607**H	LDSN708** LDSN708**H	LDSN707** LDSN707**H	LDSN758** LDSN758**H	LDSN757** LDSN757**H
洗面ボウル		樹脂一体型 (ボウル容量 600サイズ・・・・・12L 700サイズ・・・・・13L 750サイズ・・・・・14L)					
水栓金具		シングルレバー水栓					
排水金具		ワンプッシュ式排水金具					
排水トラップ		水抜き付ハード管					
扉・前板	【ホワイト】 【スフレホワイト】 【スフレベージュ】 【スフレピンク】 【スフレブルー】	メラミン化粧パーティクルボード					
	【ライチホワイト】	中質繊維板(MDF)+PET					
	【ライトウッド】 【ミディアムウッド】	中質繊維板(MDF)+コート紙					
キャビネット		木製					
製品寸法	タイプ	600		700		750	
		扉タイプ	引出しタイプ	扉タイプ	引出しタイプ	扉タイプ	引出しタイプ
	重量	25 〈30〉	29 〈34〉	29 〈34〉	36 〈41〉	31 〈36〉	37 〈42〉
	サイズ	490×1000					

※重量(kg)
〈　〉内は体重計収納付き重量を示す。
※サイズ(奥行きmm×高さmm)

MEMO

MEMO

TOTO®

保証書

本書は、本書記載の修理規定に則り無料修理を行うことをお約束するものです。
お取付日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示の上、お取扱店またはTOTOメンテナンス（株）（TEL☎:0120-1010-05 FAX☎:0120-1010-02）に修理をご依頼ください。
尚、機器類や水栓金具などについては、専用の保証書がありますので別途提示ください。
また、お客様が独自に取り付けられた他社製機器の修理につきましてはお受けいたしかねます。

お客様	おなまえ　　様 おところ 〒	品名	LDSN607/8～757/8型 LTSN152～302型 LWN602N～752N/A～E/A～F型 LWN152N～302NTR/L型 LCN602N～752N型 （水栓金具・電気温水器は除く）
お取扱店名	印 〒　　Tel		
お引渡し日	年　月　日	保証期間	お引渡し日から2ヵ年

★お客様へ

この保証書をお受け取りになるときに、お取付年月日、お取扱店名、扱者印が記入してあることを確認してください。
この保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

〈無料修理規定〉

❶ 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
❷ 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取扱店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。
❸ ご転居の場合は事前にお取扱店にご相談ください。
❹ ご贈答品等で本保証書に記入してあるお取扱店に修理がご依頼できない場合には、お客様相談室またはTOTOメンテナンス（株）にご相談ください。
❺ 保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。
イ 使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
ロ お取付後の移設等に起因する故障及び損傷。
ハ 火災・地震・水害・落雷・凍結・その他の天災地変、公害やガス害（硫化水素ガス）、塩害、異常電圧による故障及び損傷。害虫や小動物による故障及び損傷。
ニ 指定以外の電源（電圧・周波数）の使用及び異常水質による故障及び損傷。
ホ 一般家庭以外（例えば車輌・船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
ヘ 砂やごみかみによる不具合及びパッキン・コーキング等消耗品の損傷。
ト 電球等、消耗部品の交換。
チ 施工上の不注意、過失による場合。
リ 本書の提示がない場合。
ヌ 本書にお客様名、お取扱店名、お取付日の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
ル 他社製機器に起因する故障及び損傷。
ヲ 経年変化または使用に伴う磨耗、さび、カビ、変質、変色その他類似の事由による場合。
ワ キズ等の外観の不具合で、引渡し時に申し出の無かったもの。
カ 建築躯体の変形など対象商品本体以外の不具合に起因する故障及び損傷。
❻ 本書は日本国内においてのみ有効です。
❼ 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保存してください。
❽ 無料修理により取り外された部品・製品は、TOTO（株）の所有となります。

〈サービス記録〉

年月日	サービス内容	担当者

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、当社お客様相談室またはTOTOメンテナンス（株）にお問い合わせください。

商品のお問い合わせは
TOTOお客様相談室へ
TEL☎0120-03-1010
FAX☎0120-09-1010
受付時間：平日　9:00-18:00
土・日・祝日　10:00-18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）

補修用部品のご購入は
TOTOパーツセンターへ
TEL☎0120-8282-55
FAX☎0120-8272-99
受付時間：平日　9:00-18:00
土・日・祝日　10:00-18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）

修理のご用命は 365日修理対応
TOTOメンテナンス（株）へ
TEL☎0120-1010-05
FAX☎0120-1010-02
受付（年中無休）
受付時間：関東・甲信越地区　8:00-20:00
上記以外の地区　9:00-20:00
訪問修理（年中無休）
営業時間：9:00-18:00

TOTO株式会社 〒802−8601　北九州市小倉北区中島2丁目1番1号